



令和6年12月4日（水）

# 東彼杵中だより

文責：校長 正尾 敏

第30号

## 魅力ある学校づくり 「お弁当の日」実施



27日（水）に高稲栄養教諭のご協力のもと、「お弁当の日」を実施しました。この取り組みは食育を目的に2017年度から本校で実施されています。今年度も保護者の皆様のご支援をいただき、全校生徒が工夫を凝らしたお弁当を作り、その写真をタブレット端末で撮影し、校内コンテストに応募しました。コンテストには「キャラクター賞」「バランスがよいで賞」「パワフル賞」「校長先生賞」があり、各学級からそれぞれ6名の生徒が選ばれ、給食部の松尾委員長から表彰状を贈りました。私も各学級から1名ずつ校長賞を選ばせていただきましたが、年々工夫を凝らしたお弁当が増え、選出するのに苦労しました。特に、キャラクターに模したお弁当が多く、楽しませていただきました。この日は先生方の中にも生徒に負けないようなお弁当を作ってきた先生もいました。3年生は高校に進学すると、お弁当持参の毎日となりますが、たまには自分でお弁当を作って、持参するのはいかがでしょうか？生徒のお弁当づくりにご協力いただきました保護者の皆さま、本当にありがとうございました。

## 長崎新聞12月1日付3面に掲載されました

お弁当の日（11月27日に実施しました）

今年度5回目の新聞掲載です

### 「毎日ありがとう」生徒ら感謝 保護者や給食制度

東彼東彼杵町立東彼杵中（正尾敏校長、169人）で11月27日、給食の代わりに弁当を持参する「弁当の日」があった。生徒は保護者と献立を考えたり、おかずなどを詰めたたりした弁当を食べて、給食を調理する人や保護者への感謝の気持ちを新たにしたり。1年の家庭科で学ぶ食物領域の振り返りや、食育を目的に2017年から実施。生徒は事前に弁当の作り方を復習し、各自の興味、関心に沿っ

### 東彼杵中「弁当の日」



持参した弁当を撮影、端末で校内コンテストに応募する生徒

東彼杵中

た目標を決めた。

昼食の時間になると生徒らは弁当箱を開けタブレット端末で弁当を撮影し、生徒会給食部の校内コンテストに応募した。同部は▽主食と主菜、副菜のバランスが良いか▽キヤクター弁当は色や形を工夫しているかなどを審査した。

部長の3年、松尾煌希さん（14）は「栄養バランスを考えて材料をそろえ、毎日食事を作るのは大変だと思った。給食制度があるのは恵まれている。高校は弁当になるので親に感謝したい」と話した。

（佐崎智章）